

グループホーム 萌 運営推進会議 議事録

開催日 令和7年3月25日(火) 午後14時～14時30分

場所 (有) オフィス・モトコ建物内

出席者 理事長 小松高子(リモート) 管理者 森かよ

春野地域包括支援センター 小室 市原

家族代表 野村浩久

事務員 田辺景子

介護保険課事業係(年度末で多忙のため欠席)

小松理事長より、挨拶の後、運営推進会議を開会。森管理者より、資料に沿って、報告した。参考資料報告の後、森より、出席者からの質問や意見を伺った。

出席者からの質疑応答及び意見

小室：現在は、在籍者の方は、8名ですか。

森：そうです。体調不良者がいて、3名の方が入院しています。

小松：1名は、体調が思わしくなく、入院され、萌を退居されました。

小室：要介護度が高い方が多いですね。

森：はい。年齢は、90歳以上の方が多いです。80代の方は、2名程いらっしゃいます。

小室：そうですか。要介護度の高い方は、病気になったり、体調を崩すリスクが高いですね。

小松：そうですね。体調管理は大切です。

小室：萌を退居された後、特養へ行かれる方はいますか。

小松：1名の方が、ご家族の料金的な問題で特養へ移られました。永井病院の院長も最期まで診たいと言っていたので、残念です。

小室：特養の方がグループホームより料金が安いと聞いています。ご家庭には、様々な事情がありますから。

森：他に何かありませんか。

何もなかった。

小松理事長より、外部評価の目標達成計画について話した。

小松：人員は、昨年度も目標にあげさせてもらいました。現在も課題です。

人員不足なので、私も現場に入り、介護をさせてもらっています。

森：理事長にも入ってもらって、業務を増やしています。早く新しい入職者が入ってきてくれたらと思っています。

その他、参加者からは質疑はなかった。

次回、運営推進会議は、令和7年5月を予定。

グループホーム 運営推進会議 議事録

開催日 令和7年1月24日（金）午後14時～15時00分

場所 （有）オフィス・モトコ建物内

出席者 理事長 小松高子 管理者 森かよ

委託職員 田辺景子 包括支援センター 小室

家族代表 野村恒久 事業係（多忙のため欠席）

小松理事長より、挨拶あり。出席者全員が自己紹介を行い、運営推進会議を開会。森管理者より、資料に沿って、報告した。（感染報告については、理事長より報告）

参考資料報告の後、森より、出席者からの質問や意見を伺った。

出席者からの質疑応答及び意見

森：事故報告・インシデントが多く報告されている。インフルエンザ感染対策中の部屋対応中に起こったことだ。

小室：要介護4の方が増えているが、入浴は厳しいか。

森：湯船に入られる方は、1名～2名。他の方はシャワー浴をしている。

小室：特養への申込者はいるか。

小松：1名いる。

野村：人感センサーについて、人体を感知するのか。

森：人の動きを感知するが、布団の動きで感知して鳴る時もある。電池の消費も早い。

野村：コンセントで充電式のセンサーコール等を検討してみてはどうか。

小松：検討する。今回、インフルエンザ集団感染を起こしてしまい、ご家族様には、大変ご心配をおかけした。普段から、感染対策を厳しくしているが、それでも入り込んでしまい、入居者様に感染してしまうことがある。感染以降、業務を見直し、職員の体調管理・手指消毒の徹底・全員が触る場所（手すりやドアノブ等）の消毒を徹底していく事に努めたいと思っている。

外部評価については、外部評価・自己評価活用ツールを参照。目標達成計画については、次回の運営推進会議で話し合うこととした。

次回運営推進会議開催は、令和7年3月を予定。

グループホーム 萌 運営推進会議 議事録

開催日 令和6年11月26日（水）午後14時～14時40分

場所 （有）オフィス・モトコ建物内

出席者 理事長 小松高子 管理者 森かよ

春野地域包括支援センター 山田

家族代表（仕事のため欠席） 事業係（体調不良者が多いため欠席）

小松理事長より、挨拶の後、運営推進会議を開会。森管理者より、資料に沿って、報告した。参考資料報告の後、森より、出席者からの質問や意見を伺った。

出席者からの質疑応答及び意見

山田：2名の方が、入院されたのですか。

森：2名入院され、1名は退所されました。インシデント2件ですが、1件は、これまでも転倒がある方で、布団の敷き方に普段から気をつけなければいけないし、もう1件の方は、センサーコールの確認不足だったので、センサーコールが鳴ることを確認して、離室することを心掛けなければと思います。

山田：萌は、レクレーション等が充実していると聞きます。

森：レクレーションは、得意な職員が多く、盛り上がっています。

山田：素敵ですね。包括の職員も施設の指名で、訪問して、レクレーションを行っています。人気があります。

森：ご指名があることは素晴らしいですね。

小松：他に何か意見はありませんか。何もないければ、これで閉会します。

次回、運営推進機会議は、外部評価・自己活用ツールを使用しますので、作成出来次第、お送りいたします。ご意見を記入の上、12月20日までに、萌までご持参か郵送ください。

参加者からは何もなかった。

次回、運営推進会議では、外部評価・自己評価活用ツールを使用し、意見交換を行うこととなった。

次回運営推進会議開催は、令和7年1月を予定。

グループホーム 菫 運営推進会議 議事録

開催日 令和6年9月26日(木) 午後14時～14時40分

場所 (有) オフィス・モトコ建物内

出席者 理事長 小松高子(リモート) 管理者 森かよ

春野地域包括支援センター 小室

家族代表 中川ユカリ

事務員 田辺景子

介護保険課事業係(多忙のため欠席)

小松理事長より、リモートで挨拶の後、運営推進会議を開会。森管理者より、資料に沿って、報告した。参考資料報告の後、森より、出席者からの質問や意見を伺った。

出席者からの質疑応答及び意見

小室: 薬の誤薬は生命にかかわります。普段は、どのように服用しているのですか。

森: 夜勤者と遅出の者が、薬のチェックを行い、服用前に、入居者様の前で、日付と名前、朝食後か夕食後かを読み上げます。それから、入居者様に、服用してもらいます。今回は、入居者様の前での日付と氏名、朝食後か夕食後かの薬の確認ができていなかったために起きた誤薬でした。以後は、気をつけます。

小室: 大事に至らなくてよかったですね。菫の一番若い入居者さんは、何歳ですか。

森: 一番若くて、85歳です。

小室: 受診の付き添いはどうされているのですか。

森: 永井病院は職員が付き添っていますが、他の病院はご家族様に付き添ってもらっています。

中川: 私は、眼科や歯科受診に付き添っています。一度、母の着ていた服が糸がヨレヨレでおかしかった。受診に行くときぐらいは、身なりをきちんとしてほしい。

森: 受診は、ご家族様と唯一会える機会です。そのような時に不愉快な思いをさせてすみません。以後、気をつけます。

中川: そうして頂けるとありがたいです。

その他、参加者からは質疑は何もなかった。

グループホーム 萌 運営推進会議 議事録

開催日 令和6年7月30日（火）14時00分～15時00分

※新型コロナウイルス施設内感染のため、開催することができませんので、議事録として提出致します。

1. 現在の入居者様数 9名（内4名入院）

2. 入居者様の要介護状態等

要介護5→1名

要介護4→4名

要介護3→3名

要介護1→1名

3. 入職者状況

令和6年7月 非常勤1名入職

4. コロナ感染について

グループホーム 萌にてクラスター発生。

7月17日 職員1名コロナ陽性。

7月18日 臨時危機管理委員会開催。入居者様全員、部屋対応開始。

7月19日 職員1名コロナ陽性。

入居者4名コロナ陽性。同日、永井病院へ入院。

7月20日 入居者1名コロナ陽性。同日、永井病院へ入院。

7月22日 職員1名コロナ陽性。

入居者1名コロナ陽性。同日、永井病院へ入院。

7月24日 職員1名コロナ陽性。

7月27日 7/19に感染した入居者のお部屋の隔離解除。

7月29日 入居者2名退院。1室を除く全ての部屋の隔離解除。

コロナ陽性者 合計 職員4名。入居者6名。

5. 感染に対する苦情について

<ご家族様より>

・コロナ陽性になった母親の入院費用は、家族が払うのか。施設側は支払っ

てくれないのか。

・3回目の感染は起こさないでほしい。職場内だけでなく、私生活での感染対策もしっかり行っていくよう職員に徹底してほしい。

・自分の母も今回の感染は3回目。かかってしまったので仕方がないけれど、気をつけてください。

6. 感染対策

危機管理委員会にリモートで参加。感染状況や感染対策等を医療機関と情報共有。

7. ご家族様の面会について

直接面会実施していたが、コロナクラスター対応のため、現在、中断。

6月面会数 10 件

7月面会数 2 件

8. 事故報告

R6.6月5日 (K.Y様) 居室ベッド上で、壁に頭をつけた状態で発見。本人より、起き 上がろうとして頭を打ったとのこと。頭部確認するもたんこぶ等なし。バイタル異常なし。経過観察となる。

6月29日 (K.Y様) センサーコールが鳴ったが、他者の介助後、訪室するとベッドの下、Pトイレの前に座り込んだ状態で発見。その後、ベッド上に移乗し、立位とってもらい、身体確認。異常なし。経過観察となる。

9. 防災について

令和6年6月20日 防災訓練実施予定だったが、入居者の急な入院対応のため延期。

7月30日 延期された防災訓練実施予定だったが、コロナ施設内感染のため、来月に延期。

10. 研修その他

令和6年6月21日 身体拘束適正化委員会開催

6月21日 虐待防止検討委員会

7月1日 新規採用時における虐待防止のための従業者に対する研修

7月1日 新規採用時における身体拘束適正化のための従業者に

対する研修

7月1日 新規採用時におけるBCPの研修

7月11日 認知症介護基礎研修 1名修了

グループホーム 運営推進会議 議事録

開催日 令和6年5月17日（金）午後14時～14時40分

場所 （有）オフィス・モトコ建物内

出席者 理事長 小松高子 管理者 森かよ
春野地域包括支援センター 山田理絵 宮上
家族代表 有澤秀様
事務員 田辺景子
介護保険課事業係 森野

小松理事長より、挨拶及び出席者全員の自己紹介の後、運営推進会議を開会。
森管理者より、資料に沿って、報告した。参考資料報告の後、森より、出席者からの質問や意見を伺った。

出席者からの質疑応答及び意見

山田：4月に常勤1名、5月に常勤1名と入ってきてくれてよかったですね。

森野：入職された職員は、どなたかからの紹介でしょうか。

森：そうです。

森野：事故報告の件ですが、事業係へ事故報告書を提出してくれていると思うのですが、表皮剥離は新人の職員さんが対応されたのでしょうか。

森：去年働いていて、休職期間を経て、復帰した職員です。今後気をつけるように十分注意しています。

小松：R6年度は、介護報酬改定があり、報酬額が変更になりました。新たな加算も増え、ご家族様にはご負担をおかけします。引き続き、永井病院と連携を取り、感染対策や医療連携に力を入れていきたいです。よろしくお願い致します。

森：何か、ご質問はありませんか。

山田：防災についてですが、避難訓練を地域の方と一緒ににはされないのですか。防災の研修は、車中泊の研修もあるそうです。

森：色々な研修があるんですね。将来的には、地域の方も交えて研修できればと考えています。

出席者からは質疑はなかった。

次回、運営推進会議は、令和6年7月を予定。